

講師紹介



エレナ・サヴェリエワ 先生 *Elena Savel'yeva*

モスクワ音楽院教授 同大学院主任 ロシア功労芸術家

1974年、グネーシン音楽学校卒業後、モスクワ音楽院に進む（レフ・ナウモフ教授に師事）。

1979年、同院卒業。

1986年、同大学院修了。

1977年から1979年にかけてボリショイ劇場でオペラ伴奏者として研鑽を積む。

1979年からモスクワ音楽院で教鞭をとり始め、1994年には准教授、2007年には教授に昇進。

2001年からは同院伴奏科での指導を専らにし、現在は大学院主任も兼務。

活動領域は院内に止まらず、国内外でのコンサート、マスタークラス、国際コンクール審査員、放送番組への出演、レコーディング、芸術団体委員、社会貢献事業など多岐に渡る。

放送音楽センターオーケストラへの参加（1998年～2002年）、ロシアを代表する現代音楽作曲家 G.スヴィリドフの座付きピアニストとしての活動（主としてテレビ、ラジオ番組への出演）、音楽番組「サトコ」（ラジオ生放送）へのレギュラー出演（ハウスピアニストとして放送期間中に延べ40曲以上のレパートリーを披露）などがある。

他に、モスクワフィルハーモニー・コンサートシリーズ「New Names」のMC、同フィル・ソリストによる「ルビンシュテイン・トリオ」のメンバー（1999年～2003年）としての活動（A.ルビンシュテイン希少室内楽曲作品集CDの録音等含む）などにも携わった。

「モスクワ850周年記念メダル」「功労者メダル」授賞者。

ヴィシネフスカヤ・オペラ・センター芸術指導者副長、地域間社会基金「New Names」専門家会議メンバー。

2018年より、くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コース特任教授に就任。

ミニコンサート

- ソナチネ(全三楽章) M.ラヴェル 作曲
- 『夜のガスパール』より「オンディーヌ」 M.ラヴェル 作曲

公開レッスン

通訳: 藤堂 七織 さん
(くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コースアシスタント)

- 受講生: 白井 花音 (3年生)
曲 目: 喜びの島 C.A.ドビュッシー 作曲
- 受講生: 須田 詢菜 (3年生)
曲 目: 楽興の時 作品16の4 S.ラフマニノフ 作曲